

事業計画書

令和2年度 事業計画書

I 基本方針

当社は、那須塩原市黒磯文化会館の管理運営及び利用促進に関する事業を通して、文化、芸術の振興及び発展並びに創造に貢献することを目指しております。

那須塩原市において「市民の文化及び教養の向上と芸術文化の振興」を目的に設置された文化施設が、その機能を十分発揮し、ひいては地域の振興につながるよう、組織の強化と職員の能力向上を図りながら、黒磯文化会館の運営に携わってきた28年間の経験を更に生かし、力を注いでまいります。

また、これまで培ってきた施設管理に関する経験と実績を基に、一層の安全確保に努めるとともに、長年育ててきた市民の皆様との信頼関係を更に深め、引き続き利用者ニーズに沿った質の高いサービスの提供に努めてまいります。

II 実施計画

1 地域文化振興事業

心豊かで活力のある地域づくりに向け、市民の芸術文化の発信源となるべく、良質な芸術鑑賞の場を提供するとともに、地域住民の文化芸術活動が活発に行われるよう、育成、参加の機会を設け、地域の芸術文化の振興を図ります。

今年度は小ホールが舞台機構改修工事により1月から供用できなくなるものの、大ホールが通年での利用が可能であるため、1年間を通して大ホールを中心に事業を実施します。

第10回目となるフラフェスティバルは、スパリゾートハワイアンズの元フラガールメンバーをゲストとして招き、10周年の節目の年として盛大に開催いたします。

さらに、結成30周年を迎える黒磯巻狩太鼓の記念公演についても、共催事業として舞台技術の面で支援してまいります。

また、昨年度から家族で楽しむ音楽鑑賞会として実施した「クリスマスゴスペルライブ」を引き続き開催するとともに、昨年度初の試みとなった小学校へのアウトリーチ事業「ゴスペルミニライブ」を今年度は中学校まで範囲を広げ、文化会館へ足を運ぶきっかけ作りを行ってまいります。

(1) 舞台芸術鑑賞事業

文化芸術が身近なものになるよう、音楽、演劇、舞踊など良質な舞台

芸術を鑑賞する機会を提供し、多様化する利用者ニーズや幅広い年齢層に応じた事業の実施に努めます。

(2) 文化芸術活動育成事業

那須塩原市、学校等と連携し、次世代の文化芸術の担い手を育成する事業を展開します。

特に、地域の高校生を対象に音響・照明等の技術指導を含めた20年目を迎える演劇講習会や市内中学校合唱部が一堂に会しての発表会を開催するほか、市内小中学校の吹奏楽部と合唱部を対象とし、夏休み期間中のコンクールに向けた練習の場を提供する等、文化芸術活動の育成・支援を行います。

さらに、「家庭の日」の推進事業として行っている「バックステージアール」を継続事業として実施し、家族が触れ合える機会を提供するほか、学校へ出向いて行う「ゴスペルミニライブ」を開催して将来のファン層拡大に努めます。

(3) 文化芸術活動参加事業

地域で活動する自主的な芸術活動や文化団体等に対して、発表の機会を提供し、舞台発表の喜びと各種団体相互の親睦を図るとともに日頃の活動を知ってもらい地域文化の普及向上に努めます。

(4) ギャラリー展示事業 (Share Arts なすしおぼら)

市内の公共施設において市が保有する美術品その他の文化資産の展示紹介及び市民グループの作品展示を行うことで、市民に市の文化、芸術、歴史を身近に感じてもらうとともに、新たな芸術文化の創造、発信の契機となるよう芸術文化の醸成を図ります。

2 施設の貸与及び管理運営事業

指定管理者の5期目の3年目にあたる令和2年度は、地域の芸術文化の活動拠点施設としての役割を十分認識した上で、那須塩原市と締結した「管理に関する基本協定」を遵守し、市関係課と緊密な連携を図りながら、施設の効果的な活用がなされるよう、適正かつ効率的な管理運営を行うほか、誰もが安心して施設を利用できよう安全確保に努めます。

また、これまで培ってきた舞台芸術に関する高い専門技術と知識、施設運営のノウハウ、長きにわたる関連団体との連携実績を生かし、公共性の高い法人として地域の芸術文化の振興に貢献してまいります。

さらに、文化会館のホームページを10年振りにリニューアルし、これまで以上にSNS等を活用することで更なる情報の提供を積極的に行い、施設の利用促進を図るとともに、アンケートを実施し、利用者ニーズの把握

に努めます。

3 相互扶助

施設の更なる利用促進を図るため、イベント情報等の優先提供や自主事業に関わるチケット購入時の優先予約、料金割引等の特典を充実させ、黒磯文化会館友の会会員の拡充と定着化に努めます。